

# Gordon Research Conference

## Artificial Molecular Switches and Motors 参加報告

工学研究科有機高分子化学専攻高分子化学講座超分子・高分子化学グループ

博士前期課程 2年 伊藤正樹

[渡航先]: ニューハンプシャー アメリカ

[渡航期間]: 2019/6/8-2019/6/16

[渡航目的]:

Gordon Research Conference Artificial Molecular Switches and Motors への参加

[概要]:

Gordon Research Conference Artificial Molecular Switches and Motors に参加し、人工的な分子マシンおよびスイッチの最新の知見を得るとともに、“Chiral Guest-induced Deracemization of a Spiroborate-Based Double-Stranded Helicate Bearing a Bisporphyrin Unit with Acids” というタイトルでポスター発表を行った。

[所感等]:

本学会は分子マシンやスイッチの研究を行なっている学生を始め、ノーベル賞受賞者も参加し、主に未発表のデータに関して活発な議論が行われた。ポスター発表では、著名な研究者やそのグループの学生に自身の研究を紹介し、意見交換を行い様々な知見を得ることができた。



期間中の食事や毎晩の懇親会では、研究活動や日常生活など幅広く語り合い、交流を深めた。しかし、内容の多様さや自身の英語能力の低さのため話に付いていけなかった場面が多々あり、今後より一層の努力が必要であると感じた。今回の海外渡航では通常国際学会では体験できない多くの経験を得ることができ、とても刺激を与えられた。

最後に、この機会を与えてくださった指導教員である八島栄次教授、ご支援を頂きました名古屋大学卓越大学院プログラム(GTR)に深く感謝をいたします。